

創エネ神戸 西山学童保育コーナー ソーラーオルゴールを作ろう！

令和3年7月24日

7月24日10時～12時、北区の西山学童保育コーナーにて、神戸こどもエコチャレ21倶楽部 児童館出前エコ教室「ソーラーオルゴールを作ろう！」を開き、21名の児童（小学3～5年生）が参加しました。

初めに、地球温暖化、二酸化炭素、太陽光発電などについてパワーポイントにて説明しました。

その後、ハサミやのりを使用してオルゴール箱を完成し、カラーマジックで思い思いに絵を描いたスピーカーパネルを取り付け、ソーラーパネルとオルゴール回路、スピーカーを組み立てました。

ソーラーパネルに太陽光を当ててオルゴールが音楽を奏でると歓声が上がっていました。

創エネ神戸は、山田、福田、山口、香川、三上、松尾、小嶋、岡本が参加しました。

最初に「地球温暖化」「再生可能エネルギー」について説明しました。なぜ暑くなっているのか。二酸化炭素・・・



暑くなって、どのようなことが起きているかな！！

なぜ暑くなっているのか。 二酸化炭素・・・

暑くならないようにするために何をしたら良いかなど・・・

再生可能エネルギーなどについて



ソーラーオルゴール作り開始です。

まずオルゴール箱（牛乳パック）の外周用の紙を5枚ハサミで切りました。



そしてオルゴール箱に5枚の紙をノリで貼りつけました。



スピーカーパネルに、サンプルの絵を見ながらカラーマジックで思い思いに絵を描いて、オルゴール箱に両面テープにて取り付けました。



スピーカーパネルを取り付けたオルゴール箱に、ソーラーパネルとスピーカー、オルゴール回路を組み立てました。

少し難しい配線関係は指導員が対応しました。



完成した世界に一つのソーラーオルゴールです。



廊下に出て、ソーラーパネルに太陽光を当ててソーラーオルゴールが音楽を奏でた時には歓声があがっていました。 全員 太陽光でソーラーオルゴールが音楽を奏でることを確認しました。



地球温暖化をストップするために、自分で出来ることを「KOBE エコチャレンジャー認定証」の裏面に記入してもらい各自に渡しました。



児童は、ソーラーオルゴールを大事そうに持って帰りました。

(作成 岡本紘一)